

平成 30 年度 佐倉市行政改革懇話会（第 3 回）

日 時：平成 31 年 1 月 28 日（月）
午後 3：30 から 5：00 まで
場 所：佐倉市役所 1 号館 3 階会議室

次 第

- 1 開 会
- 2 議 事
 - (1) シティプロモーションについて
 - (2) 第 6 次佐倉市行政改革大綱策定に向けての提言について
- 3 その他
- 4 閉 会

【資料】

- 資料 1 第 6 次佐倉市行政改革大綱策定に向けての提言 骨子（案）
- 別添 1 佐倉市シティプロモーション戦略
- 別添 2 さくらでくらす

第6次佐倉市行政改革大綱策定に向けての提言 骨子（案）

《基本理念》

⇒第6次行政改革において市が目指すべき基本理念

「○○○○○○○○○○○○○○○○○○……。」

第1回、第2回懇話会において提示された意見、フレーズ

- ◇ 選ばれるまち
- ◇ 魅力あふれるまち
- ◇ 持続可能なまち
- ◇ 市民が誇りをもてるまち
- ◇ 古くて新しいまち

（参考）

「「ふるさと佐倉」の実現に向けて、将来を見据えた行政サービスの最適化を推進します。」

～佐倉市行政改革研究会 第6次佐倉市行政改革プラン（素案）より～

《基本目標》

⇒第 6 次行政改革において市が取り組むべき基本的項目

量の改革・・・歳出削減、歳入確保に向けた取組

提言項目	取組の方向性
職員数の適正化	<ul style="list-style-type: none"> 行政需要の拡大と、人口や財源の減少にも持続的かつ柔軟に対応できる体制の確立
事務事業の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 既存事業の意義や費用対効果の検証 スクラップアンドビルドの推進
公共施設の効果的なマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 多角的な利用、集約化 老朽化による事故の発生の防止 施設の規模や配置の適正化
使用料、手数料の見直しの継続	<ul style="list-style-type: none"> サービスの内容に応じた適正な行政負担と利用者負担

質の改革・・・市政運営の効率化に向けた取組

提言項目	取組の方向性
民間活力の更なる活用	<ul style="list-style-type: none"> 行政サービスの水準の維持、向上 職員数の更なる適正化 業務委託や指定管理者制度の活用
職員の意識改革・働き方改革	<ul style="list-style-type: none"> ライフワークバランスの実現 長時間労働の是正 再任用職員、会計年度任用職員の効果的な活用

生産性の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 類似業務の集約化、効率化 ・ BPR¹（ビジネス・プロセス・リエンジニアリング）による業務プロセスの見直し
ICT（情報通信技術）の活用	<ul style="list-style-type: none"> ・ マイナンバーカードの利活用 ・ AI²や RPA³（ロボティック・プロセス・オートメーション）を利用した業務効率化

市全体の取組・・・市民も含めた市全体の取組

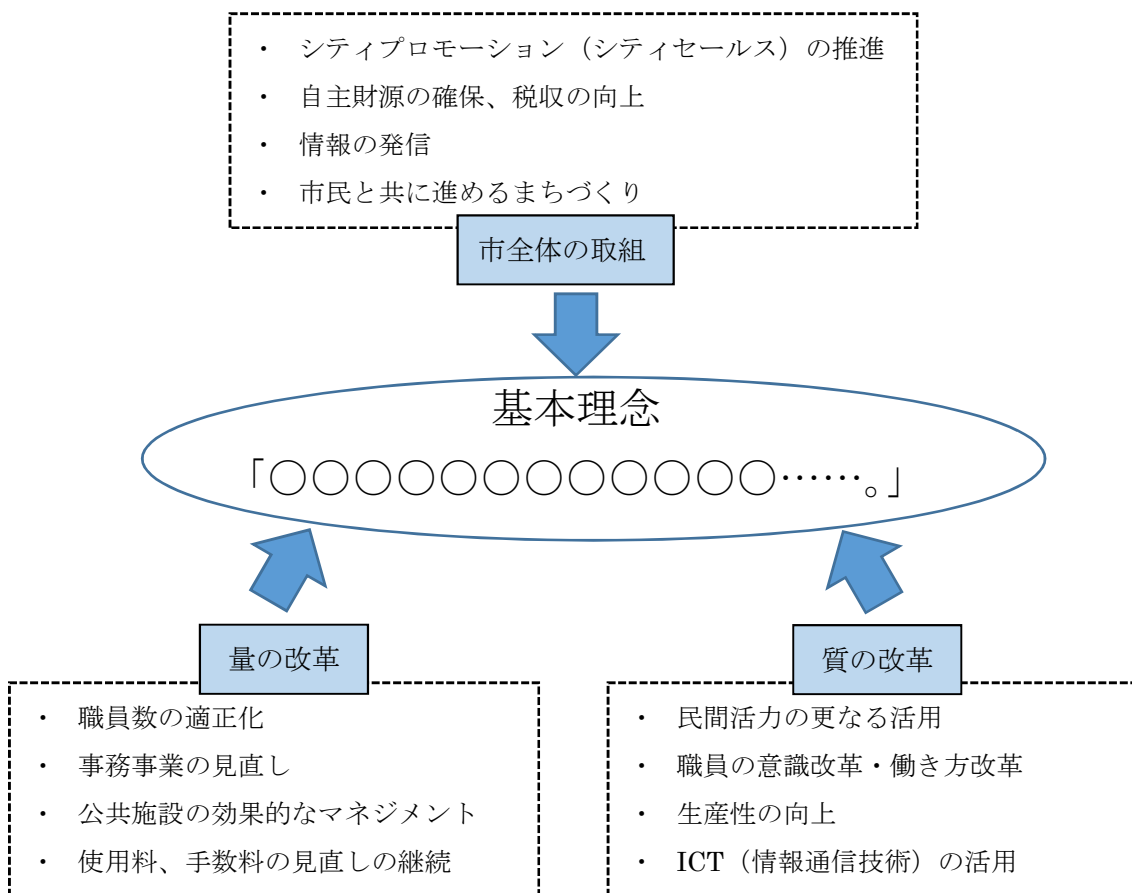
提言項目	取組の方向性
シティプロモーション（シティセールス）の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ 佐倉市独自の魅力の発信 ・ 定住人口の増加
自主財源の確保、税収の向上	<ul style="list-style-type: none"> ・ 企業誘致の推進 ・ 生産年齢人口の増加
情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市の魅力のわかりやすく、幅広い年齢層に受け入れられる効果的な発信
市民と共に進めるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民団体や NPO との連携 ・ 公的サービスの担い手の多元化 ・ 多様な人材の活用

¹ 既存の業務プロセスを詳細に分析して課題を把握し、ゼロベースで全体的な解決策を導き出すことにより、国民・事業者及び職員の双方の負担を軽減するとともに、業務処理の迅速化・正確性の向上を通じた利便性の向上を図る取組

² 人工的な方法による学習、推論、判断等の知的な機能の実現及び人工的な方法により実現した当該機能の活用に関する技術

³ これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの

※イメージ図



(参考)

基本目標 1 : 効率的かつ効果的な行政サービスの推進

- ・ 事務事業の見直し
- ・ 民間活力の活用
- ・ 納得度の高い行政サービスの推進
- ・ 公共施設等総合管理計画の推進

基本目標 2 : 財政基盤の強化

- ・ 健全な財政基盤の強化
- ・ 自主財源の確保

基本目標 3 : 多様な主体が連携・協力するまちづくりの推進

- ・ 地域コミュニティへの支援、協働の推進
- ・ 地方公共団体、大学、企業等との連携協力の推進
- ・ 情報発信力の向上

基本目標 4 : 市役所の生産性の向上

- ・ 組織改革
- ・ 生産性向上・働き方改革

～佐倉市行政改革研究会 第6次佐倉市行政改革プラン（素案）より～